

第3回「揮発性有機化合物・化学物質対策部会」の開催方法（案）

日時・場所

平成18年7月21日（金）9:45～12:00、大阪赤十字会館4階会議室

部会の内容

化学物質管理に関係する分野の関係者による取組事例等のプレゼンテーション及び委員との意見交換

位置づけ・実施方法等

位置づけ

- ・ 部会において、化学物質（VOCを含む）の管理や環境保全対策に精通した様々な分野の関係者から、取組状況や望ましい方向性について意見等を聞くことにより、部会審議の参考とする。

実施方法

- ・ 化学物質（VOCを含む）の管理や環境保全対策に精通した様々な分野の関係者から、製造・使用等の現場における化学物質管理の実態や自主的な管理の促進方策のあり方などについて、それぞれの立場からの取組の状況や望ましい方向性の意見を発表（プレゼンテーション）。
- ・ 上記プレゼンテーションを踏まえた部会委員との質疑・意見交換
- ・ 発表者は4名程度とし、一人当たり発表20分、質疑10分を予定
- ・ 個々のプレゼン・委員との質疑終了後、全員・委員の意見交換を予定

関係分野・発表者

- 1 化学物質を使用又は製造する企業又は業界関係者
メーカー（素材となる化学物質を製造する化学工業等）

ユーザー（電気製品・機械等の洗浄、塗装等に有機溶剤を使用する業種）
- 2 1の生産現場における労働安全衛生関係者（労働団体関係者等）
- 3 化学物質対策に関するNPO関係者